



2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年2月6日

上場会社名 佐藤商事株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8065 URL <http://www.satoshoji.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 音羽正利
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 城井靖弘 TEL 03-5218-5312
 四半期報告書提出予定日 2019年2月7日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	162,314	5.8	2,841	△8.3	3,225	△7.2	2,166	△6.9
2018年3月期第3四半期	153,437	16.4	3,097	24.1	3,474	24.8	2,328	28.4

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 135百万円 (△97.2%) 2018年3月期第3四半期 4,837百万円 (35.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	100.95	98.96
2018年3月期第3四半期	108.22	106.39

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	124,837	42,975	34.2
2018年3月期	123,964	43,735	35.1

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 42,667百万円 2018年3月期 43,485百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	16.00	—	24.00	40.00
2019年3月期	—	18.00	—		
2019年3月期 (予想)				22.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	210,000	0.8	4,000	△3.6	4,300	△3.1	3,000	△4.2	139.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期3Q	21,799,050株	2018年3月期	21,799,050株
② 期末自己株式数	2019年3月期3Q	344,994株	2018年3月期	307,538株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期3Q	21,462,943株	2018年3月期3Q	21,515,600株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に、緩やかな回復基調で推移しましたが、米中の通商問題による貿易摩擦の懸念等により先行きは不透明な状況となっております。

このような状況下におきまして、当社グループの連結業績は、主力の商用車業界や建産機業界が好調に推移したこと等により、売上高は1,623億1千4百万円（前年同期比5.8%増）となりましたが、神奈川支店の移設に伴う一時的な費用が発生したこと等により、営業利益は28億4千1百万円（前年同期比8.3%減）、経常利益は32億2千5百万円（前年同期比7.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は21億6千6百万円（前年同期比6.9%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①鉄鋼事業

鉄鋼事業においては、主要取引業界である商用車業界や建産機業界が好調に推移したこと等により、売上高は1,039億4千万円（前年同期比7.5%増）となりましたが、神奈川支店の移設に伴う一時的な費用が発生したこと、不採算工事を受注したこと等により、営業利益は16億9千4百万円（前年同期比12.8%減）となりました。

②非鉄金属事業

非鉄金属事業においては、主要取引業界である商用車業界が好調に推移しましたが、一部のユーザーの取引が現地調達に切り替わったこと等により、売上高は256億6千1百万円（前年同期比4.1%減）、営業利益は2億3千4百万円（前年同期比21.5%減）となりました。

③電子材料事業

電子材料事業においては、主力の車載機器向けプリント配線基板用積層板の販売が堅調に推移したこと等により、売上高は183億5百万円（前年同期比7.5%増）、営業利益は新規商材の拡販により、5億3千1百万円（前年同期比16.7%増）となりました。

④ライフ営業事業

ライフ営業事業においては、自社商品販売を推進しましたが、売上高は65億2千2百万円（前年同期比1.4%増）、営業利益は4億4千4百万円（前年同期比6.6%減）となりました。

⑤機械・工具事業

機械・工具事業においては、国内外の設備投資を適宜受注したこと等により、売上高は78億8千4百万円（前年同期比20.8%増）となりましたが、経費の増加等により、営業損失は6千2百万円（前年同期は営業損失7千3百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べて8億7千2百万円増加し1,248億3千7百万円となりました。その要因の主なものは、流動資産において、商品及び製品が増加したこと等により30億2百万円増加したこと、固定資産において投資有価証券が減少したこと等により21億3千万円減少したこと等があります。

②負債

当第3四半期連結会計期間末の負債につきましては、前連結会計年度末に比べて16億3千2百万円増加し818億6千1百万円となりました。その要因の主なものは、流動負債において、短期借入金が増加したこと等により12億5千1百万円増加したこと、固定負債において長期借入金が増加したこと等により3億8千万円増加したこと等があります。

③純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて7億5千9百万円減少し429億7千5百万円となりました。その要因の主なものは、利益剰余金が12億6千4百万円増加したこと、その他の包括利益累計額においてその他有価証券評価差額金が20億6千7百万円減少したこと等があります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の連結業績予想につきましては、2018年5月8日の決算短信で公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,589	3,572
受取手形及び売掛金	59,831	58,458
電子記録債権	10,146	11,898
商品及び製品	16,066	18,290
その他	1,046	1,436
貸倒引当金	△152	△123
流動資産合計	90,528	93,531
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,370	5,579
土地	7,445	7,565
その他（純額）	2,834	1,968
有形固定資産合計	14,650	15,113
無形固定資産	198	202
投資その他の資産		
投資有価証券	17,641	14,955
繰延税金資産	31	26
その他	1,036	1,160
貸倒引当金	△101	△100
投資損失引当金	△21	△51
投資その他の資産合計	18,586	15,989
固定資産合計	33,435	31,305
資産合計	123,964	124,837

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	52,377	52,585
短期借入金	10,064	11,526
未払法人税等	800	258
賞与引当金	1,079	532
その他	1,803	2,474
流動負債合計	66,125	67,376
固定負債		
長期借入金	10,143	11,356
繰延税金負債	3,242	2,515
退職給付に係る負債	265	145
役員退職慰労引当金	65	69
その他	387	398
固定負債合計	14,104	14,484
負債合計	80,229	81,861
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,321	1,321
資本剰余金	880	878
利益剰余金	33,190	34,455
自己株式	△235	△284
株主資本合計	35,156	36,370
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,116	6,048
繰延ヘッジ損益	△4	△5
為替換算調整勘定	225	262
退職給付に係る調整累計額	△8	△8
その他の包括利益累計額合計	8,328	6,296
新株予約権	245	303
非支配株主持分	4	5
純資産合計	43,735	42,975
負債純資産合計	123,964	124,837

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
売上高	153,437	162,314
売上原価	141,017	150,077
売上総利益	12,420	12,237
販売費及び一般管理費	9,322	9,395
営業利益	3,097	2,841
営業外収益		
受取利息	13	8
受取配当金	324	365
受取賃貸料	104	111
仕入割引	64	61
持分法による投資利益	20	33
為替差益	25	25
その他	45	49
営業外収益合計	597	654
営業外費用		
支払利息	120	151
売上債権売却損	27	25
賃貸費用	40	59
貸倒引当金繰入額	4	-
その他	27	33
営業外費用合計	220	270
経常利益	3,474	3,225
特別利益		
固定資産売却益	2	6
投資有価証券売却益	14	29
特別利益合計	16	36
特別損失		
固定資産除売却損	6	3
投資有価証券評価損	-	54
投資有価証券売却損	-	2
投資損失引当金繰入額	17	29
その他	6	6
特別損失合計	30	97
税金等調整前四半期純利益	3,460	3,165
法人税、住民税及び事業税	1,014	861
法人税等調整額	117	136
法人税等合計	1,131	998
四半期純利益	2,329	2,167
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,328	2,166

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	2,329	2,167
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,425	△2,062
繰延ヘッジ損益	7	△0
為替換算調整勘定	68	36
持分法適用会社に対する持分相当額	6	△5
その他の包括利益合計	2,508	△2,032
四半期包括利益	4,837	135
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,837	134
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	鉄鋼事業	非鉄金属事業	電子材料事業	ライフ営業事業	機械・工具事業	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
売上高						
外部顧客への売上高	96,711	26,748	17,022	6,431	6,524	153,437
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	96,711	26,748	17,022	6,431	6,524	153,437
セグメント利益 又は損失(△)	1,941	298	455	475	△73	3,097

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	鉄鋼事業	非鉄金属事業	電子材料事業	ライフ営業事業	機械・工具事業	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
売上高						
外部顧客への売上高	103,940	25,661	18,305	6,522	7,884	162,314
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	103,940	25,661	18,305	6,522	7,884	162,314
セグメント利益 又は損失(△)	1,694	234	531	444	△62	2,841

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。